

第五十九回帝國議會
衆議院

抵當證券法案外九件委員會會議錄(速)第十二回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
無盡業法改正法律案(政府提出)

會議

昭和六年三月十一日(水曜日)午前十時
四十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 荒川 五郎君

理事 小峰 滿男君

理事 篠原 陸朗君

理事 勝田 永吉君

理事 大崎 清作君

理事 板谷 順助君

小村 俊一君 佐藤謙之輔君

藍川 清成君 松田 正一君

本多眞喜雄君 關口 志行君

瀨川 嘉助君 横川 重次君

名川 侃市君 磯部 清吉君

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官 小川郷太郎君

大藏省銀行局長 大久保偵次君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

無盡業法改正法律案(政府提出)

○荒川委員長 是ヨリ抵當證券法外九

件ノ委員會ヲ續行シマス——無盡業法

改正法律案ノ逐條審議ハ前回ニ第十條

マデ濟ンデ居リマス、十一條以下順次

御説明ヲ願ヒマス

○大久保政府委員 第十一條ハ殆ド前

ト同ジデアリマス、新シイ銀行法ノ

條例ニ從ヒマシテ、字句ヲ少シ變ヘマ

シタニ過ギマセヌ、第十二條モ從前ノ

通りデアリマス、第十三條モ其通りデ

アリマス、第十四條モ同ジデアリマス、

第十五條ハ銀行法ニ規定ガゴザイマス

ガ、無盡業法ハ今マデハ施行規則ノ方

ニ載セテアリマシタガ、斯ウ云フ風ナ

事ハ法律ノ方ニ載セタガ宜カラウト

云フ趣旨デ、銀行法ト同ジヤウニ法律

ニ之ヲ載セマシタ、營業年度ヲ一月カ

ラ六月マデ、七月カラ十二月マデト致

シマシタ、十六條ハ同ジデゴザイマス、

十七條モ同ジデゴザイマス、第十八條

ハ是ハ銀行法ニ準據致シタノデアリマ

シテ、今回株式會社ニ限定シテ監査役

ノ第一次監査ヲシテ貰フ積リカラ、監

査書ヲ每營業年度一回作成シテ貰フ、

銀行法ハ二年一回デアリマスガ、無盡業

法ノ方デハ銀行ホドノ變化モシナイダ

ラウト云フ趣旨カラ年一回ニ致シマシ

タ次第デアリマス、第十九條モ銀行法

ト同ジデアリマス、第二十條ハ、是ハ

最初政務次官カラ大體ノ御説明ガアリ

マシタノニ關聯致シマス問題デ是ハ新

シク出來マシタノデアリマス、之ニ對

シマシテハ從前ノ十八條十九條ニ關係

ガアルノデアリマス、前ニハ掛金者ノ

權利ヲ保護致シマス爲ニ無盡收支計算

書ト云フモノヲ拵ヘマシテソレヲ閱覽

ニ供スルコトニナツテ居リマス、無盡

ハ御承知ノ通り簿記上其他ニ付テ可ナ

リ込入ツタ組織ニナツテ居リマスル爲ニ

此收支計算書ヲ拵ヘルコトハ非常ナ手

數ト費用ヲ要スルノデアリマス、然ル

ニ掛金者ノ方カラ要求スルトセザルト

ニ拘ラズ、常ニ備付ケテ置カナケレバ

ナラヌト云フコトデ、營業者ノ方カラ

モ餘リ掛金者ノ希望ヲスルト云フヤウ

ナ實益モナイノニ、斯ナ煩雜ナ手數

ト費用ノ掛ルヤウナモノハ省イテ吳レ

ト云フ御趣旨デアリマスカラ、其點ハ

御尤モト思フテ廢止スルコトニ致シマ

シタ、但シ掛金者モ色々掛金ヲセラレ

テ居ル點モアリマスカラ、斯ウ云フヤ

ウナ程度ニシタラ宜カラウト云フノデ

二十條ガゴザイマス、掛金者ハ無盡會

社ニ對シ其ノ加入シタル無盡ノ掛金者

五分ノ一以上ノ同意ヲ以テ其ノ加入シ

タル無盡ニ關シ命令ノ定ムル事項ニ付

説明書ノ交付ヲ求ムルコトヲ得」大體

自分ノ無盡ノ狀態ヲ知リタイト云フ希

望者ガアリ、其人達ガ五分ノ一以上ノ

同意ヲ以テ來マシタ場合ニハ、此程度

ノ説明書ヲヤルノガ穩當デアル、斯ウ

云フ趣旨ナノデゴザイマス、是デ餘程

煩瑣ヲ避ケルコトガ出來ルト思ツテ居

リマス、第二十一條ハ從前ト同ジデア

リマス、二十二條ハ銀行法ト同ジデゴ

ザイマス、主務大臣ハ何時ニテモ無盡

會社ヲシテ其ノ業務ニ關スル報告ヲ爲

サシメ又ハ監査書其ノ他ノ書類帳簿ヲ

提出セシムルコトヲ得」是ハ所謂書類

檢査ヲ執行致シマスノニ此規定デヤル

譯デアリマス、第二十三條モ現在ノト

同ジデアリマス、二十四條竝ニ二十五

條モ同ジデアリマス、二十六條、二十

七條、二十八條、二十九條、三十條、

三十一條、三十二條、三十三條、是ハ

銀行法ト全ク同ジデゴザイマス、無盡

會社ガ業務ヲ停止サレマシテ、其後ノ

狀況ニ於テ行ケナイ場合ニ免許ノ取消

ガ出來ル「無盡業ノ廢止又ハ無盡會社

ノ解散ノ決議ハ主務大臣ノ認可ヲ受タ

ルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ」二十八

條ハ無盡會社ガ其ノ目的ヲ變更シ他ノ

業務ヲ營ム會社トシテ存續スル場合ニ於

テハ無盡會社ニ關スル事務ヲ管理スル主

務大臣ハ其ノ會社ガ掛金者ニ對スル債務

ヲ完済スルニ至ル迄財産ノ供託ヲ命ジ

其ノ他必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得合

併ニ因リ無盡會社ニ非ザル會社ガ無盡

會社ノ掛金者ニ對スル債務ヲ承繼シタル場合亦同ジ」第二十二條及第二十三條ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用シテ居リマス、第二十九條ハ營業ノ免許ヲ取消サレタル時ハ解散スルト云フ規定デアリマス、其場合ニ於テノ清算人ハ利害關係人ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ裁判所ガ選任スルト云フデアリマス、第三十條ハ「前條ノ場合ヲ除クノ外裁判所ハ利害關係人ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ清算人ヲ解任スルト得、前項ノ規定ニ依リ清算人ヲ解任シタルトキハ裁判所ハ清算人ヲ選任スルト得」此清算ノ規定ハ全ク銀行法ト同ジニナツテ居リマス、三十四條、三十五條モ銀行法ト同ジデアリマス、三十六條モ同ジ、三十七條モ大體今ノト同ジデアリマスガ、銀行法ニ準據致シテ多少新シイ法律ノ形ヲ取リマシタ、三十八條ハ銀行法ト同ジ、三十九條モ同ジ、四十條ハ銀行法ニ準據致シテ拵ヘマシタ、四十一條ハ同ジ、四十二條モ同ジ、四十三條ニハ管理無盡ハ從來ノ規定ニ依リマスト云フト第二條ニゴザイマス、今度ハ之ヲ一纏メニ致シマシテ、四十三條ニ書キマシタノデス、實際上管理無盡ト云フノハ今迄ハゴザイマセヌデシタ、唯法規上ノ整理ノ問題デゴザイマシタ、附則ノ四十四條ハ説明申上グル必要モゴザイマセヌ、四十五條ハ	「從前ノ規定ニ依リテ免許ヲ受ケタル株式會社以外ノ無盡業者ニシテ本法施行ノ際現ニ存スルモノハ本法施行後五年ヲ限り仍其ノ營業ヲ繼續スルコトヲ得、本法中無盡會社ニ關スル規定ハ前項ノ無盡業者ニ之ヲ準用ス」五箇年間ノ猶豫期間ヲ設ケマシテ株式會社ニ全然直シテシマフ、斯ウ云フ趣旨ナノデアリマス、四十六條ハ「從前ノ規定ニ依リテ免許ヲ受ケタル無盡業者ニシテ本法施行ノ際現ニ存スルモノニ付テハ第四條ノ改正規定ニ拘ラズ本法施行後五年ヲ限り仍從前ノ規定ニ依ル」是ハ資本金ノ關係カラ來マシテ五ヶ年間猶豫ヲ致ス次第デゴザイマス、四十七條ハ「從前ノ規定ニ依リテ免許ヲ受ケタル無盡業者ニシテ前條ノ期限迄ニ第四條ノ改正規定ノ要件ヲ具備セザルモノガ其ノ期限迄ニ爲シタル無盡契約ニ付テハ之ガ完了ニ至ル迄其ノ契約ニ關スル業務ニ限り之ヲ繼續スルコトヲ得、前項ノ場合ニ於テ無盡業者ガ前項ノ業務以外ニ無盡業ヲ營ミタルトキハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス」是ハ第四條ノ要件ヲ具備セザル業者デアリマシテ第四十六條ノ猶豫期間ヲ經過スルモ尙ホ其要件ヲ具備スルニ至ラザル者ガ右ノ期限迄ニ適法ニ締結致シマシタル無盡契約ニ關スル業務ヲ續行シ得ルヤ否ヤニ付テハ多少解釋上問題ガ起ルトイケマセ	ヌカラシテ、本條ハ從前ノ如キ業者デ其契約ガ完了スル迄ハ其契約ニ關スル業務ヲ繼續スルコトガ出來ルト云フ爲ニ設ケマシタ規定デアリマス、第四十八條ハ銀行法ノ規定ノ趣旨ト全ク同一デアリマス「從前ノ規定ニ依リテ免許ヲ受ケタル無盡業者ノ本法施行ノ際現ニ有スル本店及支店以外ノ營業所又ハ代理店ハ本法施行後一年內ニ主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ之ヲ存續スルコトヲ得ズ前項ノ認可申請書ハ本法施行後三月內ニ主務大臣ニ提出スベシ」第四十九條モ銀行法ノ規定ト同ジデアリマス「本法施行ノ際現ニ無盡會社ノ常務ニ從事スル取締役又ハ支配人ニシテ他ノ會社ノ常務ニ從事スル者ハ本法施行後一年ヲ限り主務大臣ノ認可ヲ受ケズシテ引續キ其ノ會社ノ常務ニ從事スルコトヲ得」斯ウ云フ規定デアリマス、第五十條モ銀行法ノ規定ト同ジデアリマス、第五十條ハ「第四十五條第一項ノ無盡業者ニシテ會社ニ非ザルモノ、業務廢止ニ付テハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ」第五十一條「本法中取締役ニ關スル規定ハ第四十五條第一項ノ無盡業者ニ付テハ其ノ營業主(營業主法人ナルトキハ其ノ業務ヲ執行スル社員)ニ之ヲ準用ス」是モ當然ニ斯ウ云フ解釋ニナリマス第五十二條ハ銀行法ト同ジデアリマス、五十三條ハ新ニ	入リマシタガ是非訟事件手續法ノ關係デ「無盡業者ハ無盡管理業ヲ營ム會社」ト云フノヲ入レマシタ、清算人ノ辭任ニ關スル件デアリマス、其他裁判所ノ關係カラシテ管轄上ノ規定、非訟事件ノコトヲ茲ニ書キマシタニ過ギマセヌ、大體其通りデアリマス ○板谷委員 大體ニ於キマシテ此無盡業ハ庶民金融トシテ今日相當ニ發達シテ居ルト云フコトハ認メテ居リマス、又之ヲ善用致シマシタナラバ相當ノ效果ガアルト云フコトモ是ハ勿論ノコトデモアリ、此度ノ改正ニ付キマシテハ權限ノ擴張サレタコトデアリマスカラ、大體ニ於テ私共ハ承認ヲ致シマスガ、唯從來無盡業ト云フモノガ非常ニ弊害ガアツテ、ソレガ爲ニ掛金シテ居ル者ガ不測ノ損害ヲ被ルト云フヤウナ場合ガ多イヤウニ聞イテ居ルノデアリマシタガ、只今御説明中ノ第十一條ニ「無盡會社ガ會社財產ヲ以テ其ノ債務ヲ完済スルコト能ハザルニ至リタルトキハ無盡契約ニ基ク會社ノ債務ニ付各取締役ハ連帶シテ其ノ辨償ノ責ニ任ズ、前項ノ責任ハ取締役ノ退任登記前ノ債務ニ付退任登記後二年間仍存續ス」ト云フコトニナツテ居リマスガ、不動産其他色々債務ヲ整理スルト云フコトニ付テ二年間ダケデ以テ、取締役ノ責任ヲ果シ得ルト云フ御見解デアリマスカ
--	--	---	--

○大久保政府委員 無限責任ノコトニ付キマシテハ、現行法ノ通りデゴザイマシテ、其點ニ付テハ別ニ改正ヲ加ヘマセヌノデゴザイマシタガ、同ジヤウナ規定ガ貯蓄銀行法ノ十五條ニモアリマス、ソレカラ産業組合ノ方ニモ同ジ様ナ規定ガゴザイマスガ、今マデノ實驗ニ徴シテ見マス、餘リ之ヲ長ク致シマス、御承知ノ通り取締役ト云フモノハ、普通ノ商法上ノ觀念カラ行クト、別段無限責任ト云フ風ナコトハナ

イ譯デアリマス、之ヲ餘リ無限ニ年限モ切ラナイデ置キマス、中々取締役ニ適任者ヲ得ルコトガ困難デアルトカ、其他非常ニ取締役ニナルコトヲ嫌ヒマス關係上、良イ人ヲ得ルト云フコトニ頗ル困難ヲ感ズル點モゴザイマス、大體ニ於テ從前カラノ例ハ此程度ニ於テヤルト云フコトニナツテ居リマス、今マデノ實驗ニ徴シマシテモ先ヅ此程度デ以テ大體目的ヲ達シテ居ルヤウニ思ヒマス

○板谷委員 ソレカラ監査役ノ責任デアリマスガ、是ハ單リ無盡會社バカリデアリマセヌ、何レノ株式會社ニ於テモ監査役ハ割合ニ權威ノナイ株主カラ出テ居ルノデ、實際眞ニ監査ノ目的ヲ達スルト云フコトニ付テノ監査役ノ責任ト云フモノガ、今日マデノ實例ニ於テ極メテ輕イノデアリマス、是ハ廣イ

意味ニ於テ將來監査役ニ對スル責任觀念ヲ何カ良イ方法デ一ツ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、勿論監査役ニ不正ノアツタ場合ニ於テハ末文ニ罰則ノ規定モアリマスケレドモ、是ハ單リ無盡バカリデナイ、例ヘバ銀行デモ其他有ユル株式會社ノ監査役ト云フモノニ、モツト責任觀念ヲ持タセルヤウニ何カ良イ方法ハナイモノデセウカ

○小川政府委員 監査役ニ相當ナカラ持タシメルコトハ、一般ノ會社全體ニ互ツテノ問題デアリマス、商法ニ付キマシテモ、是ハ問題デアルト考ヘマス、銀行法ガ制定セラレマシタ時分ニ特ニ銀行ニ付キマシテハ、最モ此點ニ力ヲ注ギマシテ、監査役ニ責任ノアル監査書ヲ作成セシムルト云フコトデ、監査役ノ職責ヲ全ウセシメヨウト考ヘテ始メテ居ル譯デアリマス、私ハ他ノ會社ノ監査役ト違ッテ、相當職責ヲ盡シヤウニ向キツ、アルト考ヘテ居リマス、其様ナ考ヲ今度無盡業ニモ當嵌メヨウト云フノデ、茲ニ斯ウ云フ規定ガ出來タ譯デアリマス、尙ホ今板谷君ノ御話ハ銀行トカ無盡バカリデナク、一般ノ問題トモ考ヘルノデアリマスガ、是ハ大ニ考究ヲ要スルコトデアラウト思ヒマ

スガ、先ヅ銀行ナリ無盡業ニ斯様ナ考ヲ以テヤツテ、其成績ガ好ク現レテ來マスレバ他ノ全體ノ會社ニ對シテモ行ヘ

ルデアラウト思ヒマス

○板谷委員 大體分リマシタ、或ハ質問ガ廻ルカモ知レマセヌガ、御許ヲ願ヒマシテ此營業ノ區域デアリマスガ、是ハ從來各府縣一圓ト云フヤウナコトニナツテ居タノガ、段々地方ノ申合セニ依リマシテ、細カク分ケラレテ居ル、ソレデ新シク認可サレタルモノハ小區域デアルガ併シ堅實デアッタラバ三年經過スレバ擴張スルト云フヤウナ御趣意デアルヤウニ承ツテ居リマス、ソレガ機械的デナク、實際監督官ヲ御派遣ヲ願ッテ、實際ニ付テ御調査ヲ願ッテ、サウシテ其無盡營業者ガ堅實デアッテ、確實デアルト云フ御認メガ付イタナラバ、之ニ對スル省ノ一定ノ方針ヲ定メテ戴イテ、サウ云フヤウナ者ニハ、許可ヲ與ヘテ、成ベク營業區域ノ擴張ヲ圖ルヤウニ一ツ御配慮ヲ願ヒタイト云フノガ、各方面ニ於ケル希望ノヤウニ承ツテ居ルノデアリマス、ソレハ如何デアリマスカ

○大久保政府委員 至極御尤モナ御尋デアリマスガ、此點ニ付テハ出來ルダケ、一ツ注意ヲ致シタイ積リデアリマス、唯併シ、現在ヤツテ居リマス所ノ關係ハ、實ハ今仰セノ中ニモアリマシタ通り、既設ノモノモ相當ニ働イテ居リマス、新設ノ方ニ付テ、餘リニ無制限ニ之ヲヤリマス云フト、既設ノ方

ヲ侵スト云フ場合モ可ナリアルモノデスカラ、其點ニ付テ、彼此レ按配ヲ致シテ、相當ノ程度ヲ定メテ居ルヤウナ次第デアリマス、是カラ先段々實際ヲ見ルト云フコトガ非常ニ完全ニ行ハレマシタナラバ、ソレ等ノ點ニ付テモ、マダ改善スル餘地ガ或ハアルカモ知レマセヌ、御趣旨ノ所ハ能ク承ツテ置キタイト思ヒマス

○板谷委員 モウ一二點簡單ニ伺ヒタイト思フノデアリマスガ、是モ廻ルノデアリマスガ、私丁度居リマセヌデ、洵ニ恐縮デアリマスケレドモ、御答辯ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、第三條ノ「無盡業ハ主務大臣ノ免許ヲ受クルニ非ザレバ之ヲ營ムコトヲ得ズ」ト云フノデアリマスガ、從來或ル人ヲ救濟スルト云フヤウナ爲ニ、賴母子講ト云フカ、無盡ト云フカ、詰リ營業者ニアラザル者ガ、サウ云フ企ヲシテ居ルノガ澤山アルノデアリマス、ソレハ今度ノ法律デ禁止サレルコトニナルノデアリマスカ

○大久保政府委員 第三條ノ今ノ無盡業ト申シマスノハ、要スルニ第二條ノ無盡ヲ營業ト爲ス者ト云フ意味デゴザイマシテ、營業者デアレバ、此免許ヲ受ケナケレバナラヌノデアリマス、多分今板谷サンノ仰セノハ、地方ニアリマス講會トカ無盡トカ、斯ウ云フ風ナ

ソレハ組合ナドデ一二起テ來ル場合デアラウト思ヒマス、是等ノモノハ所謂茲申シマス所ノ營業デゴザイマセヌ關係カラ此範圍ニ入りマセヌ、實例ヲ一寸見テ見マスルト云フト、各府縣ニ於テハ大體ニ於テ議會、又ハ頼母子講ト云フヤウナモノハ府縣廳ニ於テソレハ取締ガ出來テ居リマス、其取締ニ依ッテ、例ヘバ届出ヲシナケレバナラヌトカ、ソレハ規定ガゴザイマス、大藏省デ監督致シテ居リマスノハ、營業ノ無盡ト斯ウ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス

○板谷委員 モウ一點ダケ伺ヒタイト思フノデアリマスガ、是モ昨日ノ質問應答ニアッタト云フ御話デアリマスケレドモ大體ノ根本問題デアリマスルノデ重ネテ伺ヒタイト思フノデアリマス、此改正ニ依ッテ株式會社ニ組織ヲ變ヘルト云フコトハ一進歩シテ吾々ハ其方ガ宜イト云フコトヲ認メテ居ルノデアリマス、併ナガラ先程來申上ゲマスルヤウニ、一面ニ於テ之ヲ惡用サレタ場合ニ非常ニ弊害ガ伴フ、ソレガ爲ニ中産以下ノ小イ人ガ非常ニ迷惑ヲスルト云フ結果ニナルノデアリマスカラ、株式會社ニ組織ヲ變ヘルト同時ニ、其會社ノ内容ト云フモノハ極メテ健實ナ方法ヲ考ヘテ行カナケレバナラナイ、又此金融ニ關スル營業ト云フモノ

ハ言フマデモナク或ル程度マデ範圍ト云フモノガ廣クアリマセヌト云フト、算盤ガ取レナイ、收支計算ガ合ハナイ、ソナヤウナ關係ニ於テ、隨テ茲ニ無理ガアル、仕事ノ上ニ於テ非常ナル無理ガ生ズルノデアリマスカラ、大體ノ方針ト致シマシテハ成ベク營業區域ヲ先ヅ第一ニ擴張シテ、而シテ即チ其會社ト云フモノガ相當ノ成績ヲ擧ゲ得ルト云フコトニ付テ御考慮ヲ願ハナケレバナラヌ、其見地カラ行キマシタナラバ資本金三萬圓拂込一萬五千圓ト云フコトニナッテ居リマスルケレドモ、是ダケノ金デハ實際私ハ仕事ガ出來ヌト思フ、又相當ニ株主ニ對スル満足ヲ與ヘルコトモ出來ナイト思フ、隨テ今御話スルヤウニ非常ニ仕事ノ上ニ於テ無理ガ生ズルト思ヒマスカラ、此點ニ付テ特ニ御考慮願ッテ、株式會社ニ組織ヲ變ヘルト云フ英斷ヲ下サレルコトデアリマスカラ之ヲモット例ヘバ十萬圓デアルトカ二十萬圓デアルトカ云フヤウナコトニ、此場合御考慮ヲ願ッタ方ガ宜イデヤナイカト斯ウ私ハ考ヘル、此問題モ出タサウデアリマスケレドモ、是ハ最モ重大ナ問題デアリマスカラ、第一ニ營業區域ノ擴張ト、ソレニ伴ヒ資本金、營業資本金ト云フモノモ相當ノ程度ニ御考慮ヲ願ヒタイ、是ハ希望デアリマス

○小峰委員 只今板谷君ノ御質問ガアリマシタ區域ノ問題ニ對シテ、一言ヲ致シマシテ當局ニ申上ゲタイト思ヒマス、是ハ實務ヲ披ッテ居ル人ガ實際ニ於テ遭遇スルコトデアルト想像致シマスルカラ一言御意見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、無盡契約ニ加入ヲ致シテ居ル人其モノガ轉居ヲシタ場合ニ於ケル契約ノ性質デアリマス、此モノニ對シテハ尙ホ繼續シテモ差支ナイカドウカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス

○大久保政府委員 小峰サンノ御話ニ付キマシテ御答申上ゲマスガ、此區域ガ規定シテアリマス爲ニ、加入者ガ區域外ニ轉居シタル場合ニハ無盡契約ハ繼續シテ差支ナイト認メテ居ルカト、斯ウ云フ御質問デアリマス、ソレハ差支ナイト云フコトヲ御答辯申上ゲマス

○小峰委員 更ニ第二點ヲ御伺ヒ致シタイ、今ノ無盡會社ハ行政區域ニ依ッテ許可ヲ與ヘルノデアリマス、併シ極ク近接シタ土地ニ於テ例ヘバ無盡會社ノ出張所デアルトカ代理店デアルトカ云フモノヲ設置セズニ、勸誘員カ若クハ外交員ガ積極的ニ勸誘ヲシナイ、唯本人ノ申込ニ依ルト云フヤウナ場合ニ於テ申込ヲ受ケタ無盡會社ガ契約ヲ存續シタイト云フ希望ガアッタ場合ニ、是ガ差支ナイノデアアルカドウカト云フコ

トヲ御伺ヒ致シタイ

○大久保政府委員 只今ノ御尋ハ實ハ中々重大ナ問題デゴザイマスノデ、御承知ノ通り無盡業法ガ大正四年ニ出サレマシタ時ニモ今ノ小峰サンノ仰セノ通りノヤウナ希望ガ出マシテ又其當時ノコトヲ見テ見マスルト、略、今ノ仰セノヤウナ趣旨ハ宜カラウト云フコトヲ以テマシテ修正案ガ出マシタノデアリマス、所ガ貴族院ニ於キマシテヤハリ現行ノ區域ト云フコトニナリマシタ次第デアリマス、之ヲ法規ノ上カラ只今ノ仰セノヤウナコトヲ正面ニ認メテ行クト云フコトハヤハリ法規問題トシテ頗ル困難デヤナイカト思フノデゴザイマス、御趣旨ハ恐ラク私ハ斯ウ云フ點ニアルノデハナイカト拜察致シマス、之ニ付テハ制裁規定ナドモゴザイマス、無論此法規ヲ潜ルト云ヒマスカ何カト云フヤウナ意味デヤルコトハ、法規ノ制裁ヲ受ケルノハ已ムヲ得ナイコトデアリマセウガ、極ク善意ノヤウナ場合ニ法規ヲ權ニ取ッテ罰スルヤ否ヤト云フヤウナ行政上ノ手心ニ關聯スルコトデアルトスレバ、其事情ハ餘程考慮シナケレバナラヌ問題デアラウト思フノデアリマス、唯解釋上ノ問題ト致シマシテ今法規ガ其當時ニ修正案ガ出タノト今日ノ法規ト同ジヤウニ取扱フト云フ趣旨ハ是ハムヅカシイコト、

思ヒマス、行政上ノ手心ニ付テハ法規ノ許ス範圍内ニ於テ相當ニ考ヘルト云フコトハ考慮シテ居ル次第デゴザイマス

○小峰委員 サウ致シマス第一點ニ付テハ何等疑義ガアリマセヌガ、第二點ノ方ニ對シマシテハ單純ニ行政區域内ニ出タト云フ事實ノミヲ以テ改正案ノ第二十五條ニ抵觸スルモノデアルト云フコトノ御取扱ノナイヤウニ願ヒタイト云フ考デアリマス

○大久保政府委員 只今ノハ御希望ノヤウデアリマシタガ、御趣旨ノ點ハ能ク諒承致シテ置キマス

○小峰委員 更ニ伺ヒマスガ、無盡會社ノ期限ノ未到達ノ掛金ヲ豫メ受入レタト云フヤウナ場合、是ガ第一、第二ハ給付ニ際シマシテ擔保ガ不足ノ爲ニ擔保ノ補充金トシテ一部ヲ利用スル場合、第三ハ給付サレタ金ヲ給付者ガ目下必要ガナイト云フ場合ニ於テ、自己ノ自由ニ依ッテ無盡會社ヘ預ケ入レタヤウナ場合ガアル、此場合ニ於テ嚴格ナ意味カラ行ケバ或ハ預金デアルトカ、銀行法ニ抵觸スルヤウナ場合ヲ生ジ得ルト考ヘマスケレドモ、斯ウ云フ風ナ場合ニハ實際ノ實情カラシテソレハ差支ナイト云フコトニ願ヒタイト思ヒマスガ、如何ナモノデスカ

○大久保政府委員 小峰サンノ仰セノ

場合ハ恐ラク實例トシテハ頗ル稀ナ場合ガ多イダラウト考ヘマス、御例示ニナリマシタ通り、第一ハ加入者ノ希望ニ依ッテ給付ヲ受ケタ者ガソレヲ使ハズニ一時一寸預ケテ置クト云フヤウナコトハ——御承知ノ通り無盡ト云フモノハ給付ヲ待ッテコソ居レ、中々ソレヲ預ケテ置クト云フヤウナ餘裕ノアルコトハ極ク稀ノコトデアラウト想像致シマス、又期限未到達ノモノヲ豫メ掛金ヲシテ置クト云フヤウナコトモ、當節ノヤウニ相當掛金モムジカシヤウナ場合ガ多イヤウニ承ッテ居リ、業者ハ皆其督勵ヲシテ居ルト云フ場合ニ於テ、偶々サウ云フコトガ、或ハ地方ノ實情ニ依リマシテハ農繁期ノ關係カラサウ云フコトモアルヤニ伺ッテ居リマスガ、サウ云フ風ナ事柄ハ偶々生ジ得ルコトデアラウト推察致シマス、成ベク斯ウ云フヤウナモノニ付キマシテハ、御趣旨ノ所ヲ能ク了解致シマシテ、業者ニ對シテハ敢テ銀行トカ、何トカ云フ預金扱デハナイ、全ク加入者ノ便宜ノ爲ニ多クノ場合ヲ律スル、斯ウ云フヤウナ御趣旨ニ了解致シマスカラ、行政上ニ於キマシテモ、御趣旨ハ成ベク尊重スルヤウニ致シタイト思ヒマス

○小峰委員 最後ニ尙一點伺ヒマスガ、個人會社ガ給付ヲスル場合ニ、資金ガ足ラナカッタ、サウ云フ場合他カラ借入

ヲスルト云フコトハ差支ヘナイノデスカ

○大久保政府委員 サウ云フヤウナコトハ、餘リ會社トシテモ望ム所デナク、借金ヲシテ給付ヲスルト云フコトハ、非常ニ困ッタコトデアラウト思ヒマス、成ベクサウ云フヤウナコトハナイコトヲ私ハ前提ト致シタイノデアリマスケレドモ、併シ世ノ中ハ儘ナラヌコトガアルト致シマスレバ、ソレハ其場合ニ給付ヲシナイ爲ニ權利者ヲ困ラセルト云フコトニモナルノデアルカラ、會社ガ信用ガアリマスレバ、サウ云フヤウナ非常ノ場合ニハ借入金ヲシテ、ソレニ應ズルト云フコトハ、加入者保護ノ上カラモ已ムヲ得ナイコトデアラウト思ヒマス

○松田委員 今ノ御話ノ點デアリマスガ、一番終リニ示サレタ御答ハ、關東式ト關西式トニ依ッテ、ヤハリ會社ノ遊金ノ問題ガ違フノデアリマス、關西式ト申シマスガ、大阪式ト申シマスガ、ソレニハサウ云フヤウナ機會ガ偶々起ルノデアリマス、サウ云フヤウナ場合ハ、營業自體ヲ維持スル上カラ申シマスト、或ハア、云フ程度ニスルト云フコトガ近頃ノ不景氣カラ見ルト當然ダラウト思フ、ソレデ今小峰君ノ質問ガアッタト思ヒマス、サウ云フ機會ニハ御許シ願フト云フコトニ願ッテ置キタイ

ト思ヒマス、ソレカラハッカリシナカタ問題ガアリマスガ、ソレハ區域ノ問題デ、板谷君ノ御話モ、小峰君ノ御話モアリマシタガ、元々加盟シテ居ッタ人ガ、行政區域外ニ移住シタ場合ニ、ソレト取引ヲシテモ構ハナイ、斯ウ云フ風ニ伺ッタノデアリマスガ、サウ云フ場合ハ宜イト致シマスレバ、營業區域外、即チ行政區域外カラ偶々此無盡ヲ利用シヤウト、會社カラ勸誘員ヲ派出シナイノニ、向フカラ特ニ加盟ヲ希望スル者ガアッタ場合ハ、是等ノ者ト各取引シテ宜イカ、此點ニ付テハッカリ一ツ伺ヒタイノデアリマス、ソレカラ板谷君トノ御話ニモアリマシタガ、私人無盡ノ取締ハ、是ハ各縣ニ於テ區々ニナッテ居ル、此私人無盡ト云フノハ、御承知ノ如ク一萬圓ノ無盡ヲ五千圓デ落スト云フヤウナ譯デ、競ウテソレヲ落シテ、之ニ對スル掛金ヲ延滞シ、或ハ俗語デ申スト逃走スルト云フ風ニナッテ、經濟界ヲ紊亂スル場合ガ多イノデス、之ヲ御監督爲サル意味ト、一ツハ之ニ依ッテ無盡會社ヲ保護スルト云フ意味ニ於キマシテ、政府當局ハ各縣ノ長官トノ間ニ連絡ヲ取ッテ一樣ニ取締ルト云フヤウナコトニ御考願ハナケレバイカヌト思ッテ居リマス、此點ヲ序ニ伺ッテ置キマス

ソレカラ不動産ヲ擔保ニ取ッテ置イテ、

サウシテ給付ヲシテ居ル、所デ其無盡
ガ満會ニ到達致サナイ間ニ、餘儀ナク
二番抵當ヲ適用スルトカ、或ハ家ヲ賣
買シナケレバナラヌト云フ時ニハ、自
分ノ家ヲ賣ッタ金ヲ擔保トシテ持ッテ來
ル場合モアル、サウ云フ場合モ、サッキ
ノ小峰君ノ質問應答ノ中ニモ包含サレ
テ居ルカドウカ、言葉ガ足ラヌカモ知
レマセヌガ、其點ヲ承ッテ置キマス、ソ
レカラ検査ヲ爲ス場合ニ、何時デモ朝
ト言ハズ、夜ト言ハズ、御検査下サルコ
トハ普通デアリマスガ、單ニ普通ノ檢
査ノ場合等ニ於キマシテハ、實ハ改正
法ニ載ッテ居リマス如ク、六月ト十二
月ニ營業報告ヲスルト思ッテ居リマス、斯
ウ云フコトニナリマス、每期ノ決算
ニ當リマシテハ、何千何萬ト云フ會員
ヲ持ッテ居ル會社ハ、其整理ニ非常ニ多
忙ヲ極メル、其多忙ヲ極メテ決算ヲシ
ナケレバナラヌ時期ニ、検査員ガ御出
デニナル、サウシテ長イモノハ二十四
五日短カイモノデモ十二三日ノ間、日
日検査員ガ來テ検査ヲスルト云フコト
ハ、營業者ソレ自體カラ考ヘレバ、洵ニ
決算ガ直グニ濟マナイト云フヤウナコ
トニナル、斯ウ云フヤウナコトニ付テ
ハ、大藏省ニ於テハ相當御考慮下サル
コトガ出來ルカドウカ、之ヲ御答辯願
テ置キタイト思ヒマス
尙ホ銀行預金ト云フ點ニ付テ、改正ノ

十條ノ規定ニ依ッテ、假ニ銀行ガ破産ニ
ナリマセヌデモ、所謂支拂ヲ停止シタ
ト云フ場合ニ、個人會社ハ銀行ニ向ッテ
貯金シテアル、其預金ヲ引出スコトガ
出來ナイ、サウスルト大藏省カラ申シ
マス、銀行モ監督シテ居レバ、無盡會
社モ監督シテ居ル、同ジ監督ノ下ニ、銀
行ト無盡トノ關係ニ於テ、或ハ一萬圓
ト云フ金ヲ銀行ニ預ケテ居ル、其一萬
圓ノ金ガ、銀行ガ閉鎖シタ爲ニ、其金ノ
支拂ヲスルコトガ出來ナクナッタト云
フ場合ニ、無盡會社ノ方デ、之ヲ缺損ニ
落トスト云フコトヲ、大藏省カラ偶々命
ジタコトガゴザイマス、ソレハ缺損ニ
スベキ時期ガ來マスレバ、是ハ已ムヲ
得マセヌガ、マダ銀行ノ整理ガ巧ク付
イテ居ラナイ場合ハ、其銀行ノ整理ヲ
爲ス間ノ猶豫ヲ與ヘルト云フコトハ、
御答下サル譯ニハ參ラヌカ、ソレカラ
小峰君トノ質問應答ノ中ニアリマシタ
ガ、成程當籤スルトカ、入札致シマシテ
落札スル、サウシテ給付ヲ受ケルコト
ハ確定シテ居リマシテモ、資格ノ問題
トカ、擔保ノ問題ニ於テ、給付ガ遅レル
場合ガアル、其遅レル場合ノ金ヲ、今
無盡會社ガ事實ニ於テ整理シテ居リマ
ス、未拂無盡給付金ト云フノデ整理シ
テ居ル、所デ是ハ事務ノ取扱ノ上カラ、
大藏省ノ御意見ヲ承ッテ置キタイト思
フノデアリマス、未拂無盡給付資金ハ

——落札若クハ當籤シタ場合ニ於テ、
貸付ノ資格ヲ調査スル期間ガ假ニ三月
掛ッタ場合、其三月ノ場合ハ未拂給付資
金ニ置イテ置カケレバナラヌ、若シ
三月以上ニ互ッタ場合ハ、之ヲドウシテ
處分シタラ宜イカ、其方針ガ定マッテ居
リマスカ、是ハ各府縣ニ於テ、地方長官
ガ検査ヲサレル場合ニモ問題ガ起リマ
シテ、今之ニ付テ業者ガ非常ニ迷惑ヲ
致シテ居リマスガ、是等ニ付テノ一定
ノ方針ガアレバ承リタイ
ソレカラ無盡業法ハ御承知ノ如ク外國
ノ模倣デハナイ、日本獨特ノモノデア
リマス、ソコデ今同初メテハアリマ
スガ、監査書ノ提出ヲ法規ノ上デ明示
セラレテ居リマスガ、此形式ニ付テ、各
無盡業者ニ向ッテ、斯ウ云フ形式デハイ
カヌ、ア、云フ形式デハイカヌト云フ
ヤウナコトモ、間違ヒノナイヤウニ希
望致シテ置キマス
○大久保政府委員 松田サンノ御質問
ニ御答致シマス、第一ハ先程小峰サン
カラ御話ニナリマシタ中ノ、借入金ニ
關スル御質問ダッタト思ヒマス、此借
入金ト云フモノハ、已ムヲ得ズ皆ヤルモ
ノダト思ッテ居リマス、其程度ヲドウ云
フ工合ニ見ルカト云フ御趣旨デアッタ
ト思ヒマスガ、マア無盡會社ガ給付資
金ヲ得ル爲ニ、餘儀ナクヤルト云フ場
合ニハ、望ム所デハナイケレドモ、已

ムヲ得ナイノデアラウト考ヘテ居リマ
ス
第二ハ無盡加入者ガ府縣ヲ轉ジタ場
合、此方カラ勸誘シタノデナク、向フ
カラ自然ニ來タ場合ニハドウダラウカ
ト云フヤウナ御質問ト思ヒマス、自然
ニ來タカ、勸誘デ來タカト云フコトハ、
實際問題トシテハムツカシイ、是モ此
場合ニ色々ナ經緯ノアッタコトハ、松
田サン御承知ノ通りデアリマス、無論是
ガ勸誘ヲシタ事實ガアルト云フコトガ
判明致シマスレバ、法規ノ適用上、是
ハ先刻御話ニナリマシタ制裁規定ト云
フモノハ儼然トシテアル譯デアリマス
カラ、是ハ已ムヲ得ナイダラウト思ヒ
マス、偶々其以外ノモノニ付テ、直ニ
アノ罰則ヲ以テ臨ム積リカドウカト云
フ御趣旨ニ對シテハ、一般的ニ望ムモ
ノデアルカ、望マヌモノデアルカト云
フコトハ、ムツカシイト思ヒマス、併
ナガラ行政上ノ關係ト致シマシテハ、
其關係ヲ能ク見マシテ、果シテ先程申
シマシタ通り申込ヲ勸誘シタト云フ
ヤウナ關係デアレバ、是ハドウモ罰ヲ
受ケルノハ法律上已ムヲ得ナイダラウ
ト思ヒマス、其他ノ場合ニ於キマシテ、
行政上一々罰スルカドウカト云フコト
ヲ、ハッキリキメルコトハ困難デアリ
マス、其事情ニ於テ、積極的ニ勸誘シ
タノデナイ場合ニハ、行政上ニハ自ラ

手加減モアルデアラウト考ヘテ居リマス

第三、地方ニアル講會取締規則ガ區々ニナツテ居ルガ、之ヲ統一スル意思ハナイカト云フ御趣旨デアッタと思ヒマス、是ハ至極御尤ナコトデ、私等モ昨年來此點ニ付テハ餘程關係者ノ方々ノ御趣旨ニ同情モ致シテ居リマス趣旨カラ、講會取締規則、或ハ頼母子講取締規則等ヲ取寄セテ居リマス、目下各府縣ニ互ツテ、出來ルナラバ大シテ酷イ懸隔ノナイヤウニ致シタイ、併ナガラハ先程モ申シマシタ通り、之ヲ取締ルノハ内務省デアリマスカラ、吾々モ能ク内務省ト協議致シマシテ、御趣旨ノ在ル所ニ副ヒタイト努メテ居ル次第デアリマス

其次ハ不動産ヲ代リ金ノ見合ニ取ツテ居ルヤウナ場合ノ御話ダッタと思ヒマスガ、是等ハ頗ル實務ノ個々ノ問題ニ互ルコトダト思ヒマス、債權ヲ保護スル上カラ、會社トシテハ已ムヲ得ナイコトダト思ヒマス、併シソレ等ハヤハリ實際問題トシテ之ヲ決定シナケレバ一々斯ウ云フ風ナ問題ニ付テ、此處デ解釋上ノ適用ヲ與ヘルト云フコトハ困難カト思ヒマス、大體ノ御趣旨ハ諒承出來ルダラウト思ヒマス
其次ニ銀行預金ヲシテ居ッタ場合ニ、其銀行ニ不幸ガ起ッタ爲ニ、ソレヲ資産

ニ載セテ置クコトガドウデアラウト云フコトニ付テノ検査官ノ取扱振ニ付テノ御質問デアッタと思ヒマス、ソレ等モヤハリ一々ノ問題ニ就テ見マセスト、果シテ銀行預金ハ、將來返ツテ來ルモノデアルカドウカト云フヤウナコトニ付テモ、未確定ノ場合モアリマセウシ、或ハ確定シテ居ル場合モアリマセウシ、確定スルニ付テモ、色々ナ條件モアルコトデアリマセウカラ、是ハ具體的ニ其場ニ當ツテ判斷スルノデナイト、豫メ斯ウ云フモノニ付テハドウスウスルト云フ一律ノ判斷ハ一寸此際申上ゲルコトハ困難デナイカト思ヒマス

其次ノ未拂給付資金ノ問題デアリマスガ、之ニ付テモヤハリ實際問題ニ入ッテ研究スルヤウニ致シタイと思ツテ居リマス、御趣旨ノ所ハ能ク諒承致シテ置キマス
第七ノ監査書ノ形式ニ付テハ、能ク諒承致シマシタ、是ハ其中ニ確定シタモノヲキメマシテ、皆サンノ方ニ御示シスル積リデ居リマスカラ、左様御諒承願ヒマス

○名川委員 此前ノ委員會ニ、已ムヲ得ヌ差支ガアツテ缺席シマシタカラ、多少前ヘ廻ツテ御伺ヒシタイと思ヒマス、第三條ニ依リマス、無盡ノ免許ヲ受ケル時ニ、無盡ノ約款ヲ添付シテ其免許ヲ得ルト云フコトニナツテ、第八條ニ

ハ、無盡約款ノ變更ヲスル時ニモ亦認可ヲ受クベシト云フコトニナツテ、無盡ノ契約約款ト云フモノニ非常ニ重キヲ置イテアルノデアリマス、所ガ實際ニ於テ無盡ノ募集員ト云フ者ハ、此無盡ノ約款ニ重キヲ置カズニ、好イ加減ナコトヲ言ウテ募集スル、大變有利ナ條件ノヤウニ申シテ無盡加入者ヲ募集スル、加入者ハソレヲ信ジテ應募加入致シタ所ガ、其後非常ニ豫期セザル約款ガアルト云フヤウナコトニ於テ、時ニ爭ヲ生ズルノデアリマスガ、一體サウ云フヤウナヤハリハ契約デアリマスカラ、無盡ニ加入スル時ニハ、先

ヅ會社トノ約束ニ依ツテ、其履行ヲ求ムベキモノデアラウト思フノデアリマスガ、無盡ノ勸誘員ナドト云フ者ハ、無盡會社ヲ代表スル資格ガアルト云フヤウニ御考ニナツテ居ルノデアリマセウカドウデアリマセウカ
○大久保政府委員 御答申シマスガ、勸誘員ト云フ程度ノ者ハ、別段ハ法律上ノ固イ意味ニ於テ、會社ヲ代表シテ居ルト云フ風ニハ考ヘテ居リマセス、營業上ノ關係カラヤツテ居ル者ト見テ居リマス

○名川委員 サウスルト、サウ云フ者ト加入者ガ約束ヲシテ、掛金ヲ拂込シタ場合ニ、會社ト加入者ノ權利義務ハ其者トノ約束ニ依ツテ定マルノデアリ

マスカ、會社ニ直接行ツテ、代表者ト話合ヲセズ、掛金ヲ掛込ム人ガ多イノデアリマスガ、サウ云フヤウナ者ノ權利義務ハドウ云フコトニナリマスカ

○大久保政府委員 御質問ノ點ハ、契約ガ會社ト致シテアルト云フ趣旨デアラウト思ヒマスガ、契約ニ付キマシテハ、會社ガ對手方デ、一方加入者ガ對手方ニナツテ居リマス、其契約ニ付キマシテハ、會社ガ總テ責任ヲ執ルト云フコトニ致シテ居リマス、勸誘員ハ大體ニ於テ固イ意味ノ代表ト云フヤウナコトデアリマセヌケレドモ、其取引ニ付テ、關係シテ居ルト云フコトニ付テハ疑ナイ所デアリマスガ、法律的ニハ契約ハ會社ト加入者ノ間ニ成立シテ居ルト了解致シテ居リマス

○名川委員 サウ致シマス、勸誘ヲ致シテ居ッタ者ガ、加入者ト約束ヲシテ居ッタコト、無盡契約々款ト内容ガ違ツテ居ル場合、サウ云フ時ニハ、會社ハ無盡約款ニ從ツテ義務ヲ負フモノデアリマセウカ、又ハ勸誘員ガ好イ加減ナコトヲ言ツテ、例ヘバ加入後直金ヲ澤山貸シテヤルトカ、或ハ糶デ取ツタ場合ニ、保證人ナドハ要ラヌトカ、色々ナ嘘八百ヲ言ツテ勸誘スルノデスガ、サウ云フヤウナ時分ニ、會社ハ約款ニ依ツテ義務ヲ負フノデアアルカ、勸誘員トノ約束ニ依ツテ義務ヲ負フノデアアルカ、

約款ニ依ッテ加入者ガ義務ヲ負フトスレバ、加入者ハ約款ト云フモノヲ知ラナイ、勧誘員ノ言フコトヲ信ジテ加入シテ居ル、然ルニ其後ニ於テ、非常ニ嚴格ナ約款ト云フモノガ出テ來テ、自分等ノ豫期セザル不利益ナモノニ加入シタト云フコトガアル、サウ云フ時ニハ、約款ニ依ッテノミ會社ハ責任ヲ負フト云フ御解釋デアリマセウカ、若シサウ云フコトデアレバ、其根據ハ何處ニアルノデアリマスカ

○大久保政府委員 法律ノ問題モ可ナリ含シテ居ルヤウデスカラ、或ハ私ノ申上ゲルコトハ、個々ノ場合ガ明カデナイト、十分デナイ答ニ終ルカモ知レマセヌガ、大體ニ於テサウ云フ不埒ナ勧誘員ガ不幸ニシテアルヤウナ場合ノ取締ニ付テハ、出來ルダケ注意モ致シマス、會社モ營業上ノ自衛カラ、勧誘員等ニ注意ヲ致シテ居ルヤウニ思ヒマス、保險ノ方デモ、貯蓄銀行ニシテモ、無盡會社ニシテモ、斯ウ云フヤウナ方面ノ、人ノ善イノト惡イノトガ、要スルニ會社ノ良否ヲ區別スル標準位ニナッテ居リマスカラ、サウ云フ惡イノハ、漸次淘汰サレツ、アルヤウニ思ヒマス、又サウ云フコトガ望マシイコト、思ヒマスガ、法律上ノ問題ニ付テハ、其場其場ニナッテ、色々具體的ノ問題ニ付テ定マルト思ヒマスガ、只今ノ仰セニ付

テ、私ノ印象ダケヲ申上ゲレバ、大體ニ於テソレハ契約ノ範圍内ニ於テヤッテ行クト云フコトニナラウト思ヒマス

○名川委員 是ハ少シ法律上ノ問題ニナリマスカラ、或ハ大藏省ノ政府委員ニ御尋スルノガ無理ト思ヒマスガ、實例ヲ申上ゲルト、保險ナドデ常ニ爭ガ出來ル、此前ハ地震約款ト云フモノデ爭ガ出來テ、地震デモ何デモ拂フト云フカヲ入ッテ所ガ、保險約款ト云フ蟲眼鏡デ見ナケレバ分ラヌヤウナ意外ナモノガアッテ、爭ガ起ッタ、無盡デモ大變ソレガアル、裁判所ガ大抵今ノ大久保政府委員ノ仰セノヤウニ、約款デ必ズ責任ヲ負フモノデアルト云フコトノ判例ヲ出シテ居リマスガ、是ハ英米法カラ言ヒマシテモ、非常ニ誤ッタ解釋デアルト思フ、獨逸法ナドヲ見マシテモ、ヤハリ契約者ガ其約款ヲ見テ居ラナケレバソレニ拘束セラルベキモノデナイト云フノガ多イノデアリマスカラ、日本ノ裁判所ガ唯會社保護ノ爲ニ出シテ居ル判例ト云フモノハ、強チ穩當ナ判例デナイヤウニ思ヒマスカラ、此御取締ニ付テハ、約款ト云フモノヲ必ズ相當ナ大キナ活字デ印刷シテ、契約ノ際ニ必ズ之ヲ加入者ニ渡シテ、加入者ニ能ク諒解サスト云フダケノ手續ヲ、施行規則カ何カデ御作リ下サイマシテ、サウ云フ弊害ノナイヤウニ一ツ御願ヒ致

シタイト思ヒマス、ソレカラ次ニ御尋致シタイノハ無盡會社ノ最モ危險ナノハ、籤デ取ル落札トカ何トカ云フ時ニ、幾ラ取締リマシテモ、重役ナドガ實際居ナイ所ノ、虛無ノ人間ノ名前ナドデ加入シテ、自分ガ落札スルトカ、又ハ或ル一部ノ人ト結託シテ、其人ノ爲ニ落札スルト云フヤウナ、落札ニ不正ガ行ハレルコトガ多イノデアリマス、ソレニ付テノ取締ニ付テハドウ云フヤウナ御考デオイデニナリマスカ

○大久保政府委員 私御質問ノ點ヲ少シ間違ヒマシテ、失禮致シマシタガ、サウ云フ風ナ實例ハ見付カリ次第ヤカマシク言ッテ居ルノデアリマシテ、殊ニ昨今ハ、檢査ナドモ隨分厲行セラレマシテ、仰セノヤウナ事柄が見付カリ次第ニ其點ハ十分ニヤカマシク取締ルスルノデ、自然サウ云フヤウナ惡イ者ハ淘汰サレルト云フコトモ考ヘラレルヤウデアリマスカ、ヤハリ監督ト言ヒマスカ、免許營業ニ付キマシテハ、相當ノ監督ヲ致シテ行キマシテ、惡イ事ガアリ次第ニ、相當ノ制裁ヲ以テ之ニ臨ムト云フ風ナコトヨリ外ニハ、ドウモ實際上ノ問題ニナリマスコトデスカラ、抽象的ノ監督モチヨット今名案ガ考ヘラレマセヌ、出來ルダケ監督ヲ嚴重ニ致シマシテ、成ベクサウ云フ風ナコトノナイヤウニ、又當業者ハ十分ニサウ云フヤウナ點ニ付テ注意ヲ致シマシテ、自己ノ信用ヲ高メル上カラモ、漸次サウ云フヤウナ弊害ノナイヤウニト云フ風ナ趣旨デヤッテ行キタイト思ッテ居ル次第デアリマス

○大久保政府委員 名川サンノ只今ノ御質問ハ、今度ノ改正案デ言ヒマスト云フト、十二條ニ當リマスノデ「無盡會社並ニ取締役監査役、使用人及代理店主ハ何人ノ名義ヲ以テスルヲ問ハズ自己ノ計算ニ於テ其ノ會社ト無盡契約ヲ爲スコトヲ得ズ」之ヲ非常ニ喧シク致シテ居リマス次第デアリマス、全ク仰セノヤウナ趣旨デ以テ、吾々モ監督シテ行キタイト云フ積リデ、法律モサウ出來テ居ル次第デアリマス

○名川委員 此十二條ハ拜見シテ知ッテ居リマスガ、籤デ取ルトカ何トカ云フコトガ、約款ノ中ニアリマシタ時ニ、籤ヲ取ル時ニ、一部ノ人ニ不正ニ當選サスト云フヤウナ弊害ガ隨分アルヤウニ私ハ知ッテ居ルノデアリマスガ、サウ云フモノヲ取締ル方法ハ何カ御考ガアルノデアリマスカ

○名川委員 此十條ニ依リマスト、無盡會社ノ資金ノ運用ニ付テノ取締規定ガ書イテアルノデアリマスルガ、實際ニ於テハ、中々斯ウ云フ嚴重ナ規定ガアリマシテモ、其規定通りニハ運バナイノデアリマス、先ヅ一例ヲ舉ゲテ見

マスレバ、第五號ノ拂込資本金及準備金ノ銀行預金トカ云フヤウナコトヲ書イテアリマスガ、サウ云フヤウナ中々不正ナルコトヲヤルノガ多イノデアアル、又貸付金ナドニ付テモ、色々ト不正ナコトヲヤルノガ多イノデアリマス、銀行預金ノ方デ言ハズニ、貸付ノ方デ申上ゲマセウ、拂込資本金ノ總額ヲ超ユルコトヲ得ズト書イテアリマシテモ、色々ナ手續ニ於テ、之ヲ澤山貸付ケル、ソレカラ又ソレニ付テモ、非常ニ會社ニ不利益ナル條項ヲ以テ貸付ケルト云フヤウナコトガアルノデアリマシガ、サウ云フ十條ノ取締規則ニ違反シタ貸付ヲシタト云フヤウナ時ニハ、其貸付ハ全然無効ニナルノデアリマセウカ、又ハ唯罰則ニ依ッテ罰ヲ食フダケデアッテ、ヤハリ規律ヲ犯シテ、資金ノ運用ヲ致シテモ、其行爲ハ尙ホ有效ト云フコトニ御考ニナッテ居ルノデゴザイマセウカ承リタイ

○大久保政府委員 第十條ノ規定ニ違反シテ居ルト云フコトガアリマスナラバ、是ハ洵ニイケマセヌ所デアリマス、先程モ申シマシタ通り、成べく當業者ノ自覺ト、吾々ノ方デハ出來ルダケ検査監督ノ方法ヲ嚴重ニ致シマシテ、サウ云フヤウナコトヲ出來ルダケナカラシムルト云フヤウナコトニ努メルト云フ趣旨デ居リマスカ次第デゴザイマス、

昨今ハ此業者ノ方モ、ソレトノニ向上發展ノ爲ニハ集會所等ノ組織モ出來マシテ、色々ナ營業上ノコトニ付テ各自相談ヲ致シテ居リマス、監督ノ方モ、検査官ノ數モ殖エマシテ、周密ニ致スコトニ段々ナッテ參ッテ居リマス、此所一二年ノ間ハ、非常ニ検査ノ方モ厲行サレテ居リマスガ、出來ルダケサウ云フ風ナモノハ少クシタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、嘗テ斯ウ云フ風ナノニ間違ッテ契約ヲシタル場合ニ、其效果ハドウデアアルカト云フ風ナ御質問デゴザイマシタガ、私等ノ方トシテハ、サウ云フ風ナ取引ガ行ハレタト致シマシテモ、其效力ハ別段十條ノ爲ニ無効ニナルトハ解釋致シテ居リマセヌ次第デアリマス、是ハ監督ノ方ノ規定デゴザイマスカラシテ、吾々ハサウ云フ風ナ事實ヲ見テ居リマシタケニ、相當ノ制裁方法監督方法ヲ講ジテ居リマスコトハ申スマデモゴザイマセヌ、其法律行爲自身ヲ無効ニスル條文デアルトハ解釋致シテ居リマセヌ

五萬圓デ、貸付ガ五萬圓シカ出來ヌト云フヤウナ、五萬圓ハ他ニ貸シテ、ソレ以上ノ貸附ハ出來ナイモノヲ十萬圓位銀行ニ預ケル、銀行ト約束シテ、必ズ此金ハ銀行カラ甲ナル者ニ貸ス條件デ今十萬圓ヲ預ケル、其代リ銀行カラ、甲ナル者ニソレダケノ錢ヲ貸シテヤッテ呉レ、其代リ無盡會社トシテハ、甲ナル者ノ金ガ入ルマデハ此預金ハ取立ヲ致サヌト約束ヲ致シテ、銀行ニ預ケテ、其銀行ノ名前ヲ借りテ居ルダケデアッテ、甲ナル者ニ直接ニ貸シタト同ジ結果ヲ生ズルコトガ非常ニ多イ、單リ是ハ無盡會社ノミデナク、保險會社ニモアルヤウデアリマスガ、斯ウ云フコトヲ、唯取締規定デチットモ差支ナイト云フコトニナルト、非常ニ大キナ無盡會社ナドハ、サウ云フコトニ依ッテ不當貸出ナドヲスル、斯ウ云フコトニ依ッテ、借リル者ニハ大變ナ利益ガアルノデアリマスカラ、重役ナドニ向ッテ少カラヌ謝禮ヲ出シテ、サウ云フコトヲスルノデアリマスカラ、千圓ヤ五百圓ノ科料ヲ受ケルコト位ハ何デモナイ、サウシテ其期限ハ五年モ七年モ先ノ履行期ニシテ置イテ、自分ガ重役ヲ罷メテ、二年デ責任ガナクナレバ何デモナイコトニナルノデアリマスカラ、サウ云フヤウナ者ニ付テハ、單リ取締規定ダケハナクテ、根本ノ規定シテ、重役ハソレ以上ノ權限ガナイト云フヤウナ規定ニシテ、全然サウ云フ行爲ハ無効トシテ、銀行ト預金契約ニ於テ、甲ガ拂フマデハソレヲ取立テヌト云フ契約ガアッテモ、ソレハ無効デアアル、銀行ニ向ッテ無盡會社ハ直接ニ取りニ行カレル、所謂隠レタル返リ證ハ、無効デアルト云フ位ニ、法律デ之ヲ取締ル規定ガ最モ必要デアルト思ヒマスガ、ドウ云フ意見デアリマスカ

○大久保政府委員 若シサウ云フ風ナ惡イ者ガ澤山アリマスト云フト、仰セノ通り中々弊害ガアルヤウニ思ヒマスガ、併シ大體斯ウ云フ風ナ會社ニ於キマシテハ、ソレノ缺點ヲ指摘サレマシテ、ソレニ對シテ制裁ヲ受ケルト云フ風ナ事柄ハ相當ニ會社ノ信用ニモ影響致スコトデアリマスカラ、最初カラ惡イコトヲ目論ンデヤルト云フ風ナコトハ、比較的サウ云フ風ナ實際營業上ノ問題カラ、善良ナル營業ヲ望ム者ハ、サウ云フコトヲスルコトハ少クナッテ來テ居ルノデハナイカト思ヒマス、今ノ御話ノヤウナ程度マデ進メルコトモ一ツノ方法カモ知レマセヌガ、左様マデシナケレバナラヌト云フ程ノ弊害ヲ、マダ此無盡業法ニハ認メテ居リマセヌ次第デゴザイマス

○名川委員 私條文ヲ全部讀ムコトハ讀ミマシタガ、見落シガアルカモ知レ

マセヌ、或ハサウ云フ取締規定ガアル
カモ知レマセヌガ、今申上ゲル通り不
正ナコトヲスル人間ハ其無盡會社ヲ食
ハウト云フコトデ入ッテ來ル者デアリ
マスカラ、申々色々ト豫想スルコトガ
出來ヌヤウナ不正ナコトヲシテ、會社
ヲ食ウテ逃ゲルト云フ者ガアル、ソレ
ニハ十分ナル取締規定ヲ設ケルコトガ
最モ必要デアラウト思フ、清算人ヲサ
ウ云フ時分ニハ改任スルト云フ規定ハ
アリマスケレドモ、サウ云フ不正ナ重
役ガアッタナラバ、之ヲ直グ改任スル、
主務官廳ガ解任シテ、直ニ其損害ヲソ
コデ賠償サストカ云フ規定ハ、之ニハ
ナイヤウニ思ヒマスガ、アリマスカ

○大久保政府委員 第二十五條ニ、大

體御趣旨ノヤウナコトガ出テ居ルト思
ヒマス、現行法ニモゴザイマス、改正
案ノ二十五條デアリマス、取締役、監
査役ニ改任ヲ命ズル規定ガアリマス

○名川委員 ソレカラ取締役ノ責任ガ

二年ヲ經過スレバ消滅スルト云フコト
ニナッテ居ルデアリマスガ、今マデハ
惡イ取締役ノ方ノコトニ付テ主トシテ
申上ゲタノデアリマスガ、今度ハサウ
デナク、取締役側ニナッテ考ヘテ見マ
スト、其會社ノ營業方針ニ付テ、他ノ取
締役ノ意見ガ自分ト合ハスト云フヤウ
ナコトカラ、自分ガ辭任ヲ致シタ場合
サウ云フヤウナ場合ニ、商法ノ規定デ

ハ辭任ヲ致シマシテモ、辭任シタ者ガ
登記スルノデナクシテ、後ニ殘ッテ居
ル取締役ガ、登記ヲスルノデアリマス、
辭任シテシマヘバ、取締役デナイカラ、
其辭任ノ登記ヲスル資格モナシ、出來
ヌコトニナル結果、自分ガ辭任シテ置
キナガラ、其人ニ責任ヲ負ハセヨウト
思フト、何年經ッテモ辭任ノ登記ヲシ
ナイ、任期ガ滿了シテモ、補闕ヲセヌ
カラ、イツマデモ其重役ガ任期ガ繼續
スルト云フコトニ依ッテ、事實其人ハ取
締役ヲ退任シテ居ッテモ、斯ウ云フ重大
ナ責任ヲ何時マデモ負ハネバナラヌト
云フヤウナ不利益モアルト思フノデア
リマスガ、ソレニ付テ何カ相當ナ規定
ヲスル御考ハナカッタデセウカ

○大久保政府委員 先程此點ニ付テ、

板谷サンカラノ御質問モアリマシタノ
デスガ、今ノ名川サンノ方ノ御質問ハ、
良イ方ノ場合ニナリマシテ、斯ウ云フ
風ナ規定ニ關聯シマシテ、仰セノヤウ
ナ場合ニ取締役ノ爲ニ保護スルヤウナ
規定ヲ考ヘタカト云フヤウナ御趣旨デ
ゴザイマス、其處マデハ實ニ考ヘマセ
ヌノデゴザイマス、現在貯蓄銀行法、
其他關係ノ場合モゴザイマスノデ、大
體其程度デ以テ進ンデ行キタイト云フ
積リデゴザイマス

○荒川委員長 他ニハ御質問ハアリマ

セヌカ——一寸速記ヲ中止シテ……

(速記中止)

○荒川委員長 二十分程休憩致シマス

午後零時十五分休憩

(休憩ノ儘散會)